

1. 日 時：令和3年11月26日（金） 10時00分～15時30分

2. 場 所：ルポール讃岐 大ホール

3. 出席者：委員（敬称略）

委員長 井原 健雄（香川大学名誉教授）

副委員長 白木 渡（香川大学名誉教授）

委員 池田 弘子（(株)人間科学研究所所長）

大谷 誠一（(一社)香川経済同友会専務理事）

角道 弘文（香川大学創造工学部教授）

佐藤 好美（佐藤好美建築工房主宰）

末永 慶寛（香川大学創造工学部教授）

（委員7名のうち6名出席）

4. 議 事

(1) 事後評価対象計画

下記における社会資本総合整備計画等、13の計画について、県や市町の事業主体が自ら行った事後評価の妥当性を審議した。

①安全・安心な通学路づくり（防災・安全） [香川県他]

②安全・安心なみちづくり（防災・安全） [香川県他]

③市街地における安全・安心な通学路づくり（防災・安全） [香川県他]

④地震に強いまちづくり（防災・安全） [小豆島町]

⑤丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）

[丸亀市]

⑥音を観る街観音寺市の下水道づくり（防災・安全） [観音寺市]

⑦観音寺第2ポンプ場大規模雨水処理施設整備事業計画 [観音寺市]

⑧市街地における安全・安心な下水道づくり（防災・安全） [高松市]

⑨さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）

[さぬき市]

⑩さぬき市漁業集落排水施設の機能保全計画 [さぬき市]

⑪漁港における海岸保全施設の長寿命化計画策定の推進 [香川県]

⑫さぬき市の漁港における高潮対策の推進 [さぬき市]

⑬小豆島町の漁業地域における高潮対策の推進 [小豆島町]

(2) 新規事業採択時評価対象事業

①事業間連携砂防事業（日与次川）

②事業間連携砂防事業（中筋上川）

③事業間連携砂防事業（東大谷南川）

④事業間連携砂防事業（高尾戸川）

(3) 事業別審議結果

【事後評価】

各計画の事業効果の発現状況として、全ての計画について「一定の効果があった」と事業主体が評価したこと、また、7の計画について事業を「継続する」という今後の方針に対し、「概ね妥当である」との意見を付す。委員からの各計画における主な意見は、以下のとおり。

- ・道路の安全を確保するために、既存の考え方に捉われることなく、公安委員会等と連携したソフト施策の実施や道路空間内における様々な施策（例えば用水路等への転落事故防止対策等）を組み合わせ、空間全体で安全性が高まるような施設整備となるよう留意されたい（事後評価①②）
- ・市街地における道路整備においても事後評価①②同様に、空間全体で安全性が高まるよう留意されたい。また、空間整備に対しては、幅広い考え方（例えば無電柱化事業の災害時の安全確保、平時における景観や人々の日常の安らぎなど）で評価し、事業を進めるよう留意されたい。（事後評価③）
- ・インフラ施設の耐震診断や機能診断について検討した場合は、その内容をわかりやすく示すとともに、施設整備の際には、診断結果に対する対処の見通しを踏まえるよう留意されたい。また県においては、市町の理解が進むよう調整に留意されたい。（事後評価⑥⑧⑨⑩⑪）

【新規事業採択時評価】

1) 委員会の意見：事業の実施

2) 委員会での委員の意見（概要）

全ての事業の必要性について確認した。

(4) その他

次回の委員会では、第3回委員会にて選定した再評価事業について、現地調査及び詳細審議を実施する。

— 以上 —